

平成25年度 福祉のまちづくり研究所企画運営委員会 【事前評価】

	研究課題名	コメント
1	適用除外バス車両のバリアフリーにおける乗降デバイスの提案研究	<ul style="list-style-type: none"> ・適用除外バスへの対応は車いす使用者にとって重要なテーマである ・ニーズの高い用途をもとに、安価で導入が容易なシステムの提案を希望する ・乗降デバイスの具体的提案を期待したい
2	障害者に配慮した無人(駅員巡回)駅の整備指針に関する研究	<ul style="list-style-type: none"> ・個々のニーズが多様であるため方向性を確保しながら研究をすすめていただきたい ・現状の把握が難しいと思うが効率よく研究を進めることが必要である ・駅の性格の差異によるニーズの現れ方を整理されたい
3	福祉のまちづくり条例に基づく整備基準の評価を支援するモバイルシステムの研究開発	<ul style="list-style-type: none"> ・情報過多になっている現状において、容易に検索・調査できるシステムの必要性は高い ・発展性のある研究であり、具体的なアウトプットのイメージを明確にしてすすめていただきたい ・実用性についての提言も期待する
4	知的障害者・発達障害者に配慮した公共空間整備に関する研究	<ul style="list-style-type: none"> ・発達障害者等の社会参加に資する研究である ・音響環境以外との連携も検討されたい ・挑戦的な研究の第一歩であり、地道な研究を期待したい
5	高齢者の郊外居住における居住の継続に関する研究	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な社会構成についても考察する必要がある ・研究だけでなく教育や意識改革といった視点も必要である ・兵庫県の状況を明確にするとともに、テーマの絞り込みも必要と考える
6	身体動作計測情報の遠隔地情報共有に関する研究	<ul style="list-style-type: none"> ・研究成果の他への波及が期待できる ・在宅でも活用できるようになればQOLの向上につながる ・臨床でどのように活用されるかが重要である
7	障害を有することによる個別ニーズに対応した福祉用具等の開発	<ul style="list-style-type: none"> ・個別に対応してもらえることは障害者にとって有意義である ・現場のニーズに的確に対応できる ・ニーズ、要望の窓口を明確にして、より広く情報を集められる工夫を検討されたい
8	足漕ぎ電動アシスト4輪車による高齢者の運動効果に関する研究	<ul style="list-style-type: none"> ・心肺機能が低下している方への配慮も必要である ・移動手段の提案とともに、普及方法についても検討されたい ・評価方法を確保するとともに、実用化に向けての開発をすすめていただきたい